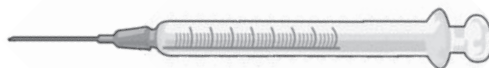


予防接種について



環境保健係

子どもは生まれてからさまざまな成長と発達を遂げます。免疫もこの一つで、年齢が低いほど未熟です。免疫が未熟であると細菌やウイルスなどさまざまな感染症にかかりやすく重症化しやすいため、命にかかわることもあります。

感染症からお子さんを守るために、母子手帳で受け忘れた予防接種がないか確認をしていただき、確実に予防接種を受けるようにしましょう。

●子宮頸がん

予防ワクチンについて

定期接種対象者は、小学6年生～高校1年生となっています。現在、厚生労働省からの通知により積極的な勧奨を差し控えていますが、定期接種の中止ではありませんので、接種対象者で接種を希望される方の接種は可能です。役場町民課環境保健係までご相談ください。

●日本脳炎について

平成25年度より、2期の接種対象者（高校1年生～高校3年生）には個別通知を差し上げました。接種が完了していない方は接種することをお勧めいたします。

※平成26年度の定期予防接種につきましては、3月中に配布されます（未就学児までのお子さんがあるご家庭のみ）
《立科町健康カレンダー》をご覧ください。

また、平成26年度に麻しん風しん2期・日本脳炎1期と2期・2種混合の予防接種の対象になられる方には、個別で通知をお配りする予定です。

こちら 地域包括支援センターです!

福祉係

～お互い様で、「支え愛」の地域づくりを目指そう～

平成26年2月1日現在、立科町の人口は、7,713人（世帯数2,813人）となり年々、人口の減少が続いています。また、1世帯当たりの平均世帯員数も2.8人と核家族化も加速し、一人暮らしや老々世帯が増えています。

「住み慣れた我が家」で、「生まれ育った立科町」でいつまでも自分らしく生活したいと誰もが願っていると思います!!

一人で不安を抱えることがないよう是非、お隣近所で声を掛けあい、昔ながらのお互い様の付き合いを大切にしましょう。

- ちょっと旅行等で家を留守にする時は、お隣さんに一声かけて!
- 配り物に行くときも、顔を見て手渡そう!
- 心配ごとは一人で抱え込まず、離れて暮らす家族や友人にまずは相談!

また、地域の民生児童委員さん、地域包括支援センターでも皆さまのご相談に応じます。「助け上手」・「助けられ上手」の地域を目指しましょう。

地域包括支援センター・福祉係 有線4503（直通）

誤 汚れているので、可燃ごみの指定袋に入れて出す。



③ きれいに洗って、容器包装プラスチック・ビニールの指定袋へ

（食べ残した生ごみは、処理機やコンポスト、また、ダンボールコンポストなどで堆肥化しましょう。）

※電気式処理機、コンポスト等の生ごみ処理機器購入費補助制度をご活用ください。



お弁当の食べ残し、
汚れのついたプラ容器

このゴミの分別方法は?

環境保健係

しいなちゃん!
このゴミ
どっち?

